

# 和寒小学校 三笠山大学 姉妹校提携！

5月26日(木)和寒小学校体育館において、和寒小学校と、町内の60歳以上が通う三笠山大学(学生71名)の姉妹校提携調印式が行われました。姉妹校提携は、小学校の運動会や学芸会などの行事に高齢者のかたにも参加してもらい、世代間の交流を深め、子どもたちにさまざまな経験や知恵を学んでもらおうというもので、この日は、全校児童162名の前で児童会長の兼丸拳哉君と三笠山大学2年の山口孝司さんが協定書に調印しました。

## 姉妹校提携の目的

小学校～地域の教育資源としての三笠山大学との連携により、子どもに様々な経験や人とのふれあいの場とする。

- ・世代間交流を通して、感謝の心や先達の智恵や年輪に学ぶ。
- ・学舎経験の幅を広げるとともに、人と人とのふれあいの大切さを理解する。

三笠山大学～三笠山大学開校20年を記念し、地域の一員として、次代を担う子どもを守り育てる意識の高揚を図る。

- ・世代間交流を通し、日常生活のメリハリや生きがいをもつ。

**今後は、学校行事や授業参観など、様々な活動に対して  
連携して取り組みを行います。**

### 姉妹校提携に関する合意書の内容

1. 私たちは、年齢の幅を超えた交流を大切に、友好関係を築きます。
1. 私たちは、互いを尊重し、協力して確かな学びを深めます。
1. 私たちは、郷土を愛し、豊かな心とたくましい身体をはぐくみます。



調印式の様子



提携書を交わす

三笠山大学自治会副会長 山口 孝司さん  
和寒小学校児童会会長 兼丸 拳哉くん



花の苗を植えている様子



野菜の種まき作業

■詳しくは教育委員会社会教育係(TEL32-2477)までお問い合わせください。